

# 研究レポート No.733 岩手県農業研究センター

## 新たに黒毛和種種雄牛3頭を基幹種雄牛に選定

### 【1 成果の概要】

産肉能力検定（現場後代検定法）で優れた産肉能力が確認された「古都乃花（ことのはな）」、「平安茂福（ひらやすしげふく）」及び「月山桜（がっさんさくら）」を基幹種雄牛として選抜し、凍結精液の供給を行っています。

- (1) 古都乃花 枝肉重量・ロース芯面積・バラの厚さ・脂肪交雑など、質・量ともに優れています。
- (2) 平安茂福 ロース芯面積・バラの厚さ・脂肪交雑に優れています。
- (3) 月山桜 枝肉重量・ロース芯面積・バラの厚さ・脂肪交雑に優れています。



写真1 「古都乃花」号



写真2 「平安茂福」号



写真3 「月山桜」号

表1 現場後代検定成績（下線部は県出荷平均より優れるもの）

検定牛名		古都乃花		平安茂福		月山桜	
血統	父	第1花国	21世紀	来待招福			
	母の父	平茂勝	飛驒白清	福桜(宮崎)			
	母方曾祖父	安福165の9	平茂勝	糸秀			
調査牛の性別	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌	
調査牛の頭数	11	9	12	8	11	7	
枝肉重量 (kg)	<u>481.4</u>	<u>441.0</u>	440.1	<u>441.3</u>	<u>485.5</u>	<u>442.4</u>	
ロース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	<u>61.3</u>	<u>55.8</u>	<u>56.7</u>	<u>59.8</u>	<u>59.3</u>	<u>55.0</u>	
バラの厚さ (cm)	<u>8.6</u>	<u>9.1</u>	<u>8.2</u>	<u>9.0</u>	<u>7.9</u>	<u>7.8</u>	
皮下脂肪の厚さ (cm)	3.0	3.1	<u>2.3</u>	3.1	<u>2.3</u>	<u>2.1</u>	
歩留基準値	<u>74.5</u>	<u>74.5</u>	<u>74.7</u>	<u>74.9</u>	<u>74.3</u>	<u>74.4</u>	
BMS No.	<u>7.3</u>	<u>7.4</u>	<u>6.5</u>	<u>7.6</u>	<u>6.4</u>	5.6	
格付と頭数	A5	4	3	4	5	3	
	A4	5	5	4	2	6	5
	A3	1	1	2	1	1	2
上物率 (%)	<u>90.0</u>		<u>75.0</u>		<u>77.8</u>		
A5率 (%)	<u>35.0</u>		<u>45.0</u>		16.7		

表2 本県エース種雄牛「菊福秀」との遺伝的産肉能力の比較（菊福秀の能力を「100」とした場合）

種雄牛	主な産肉能力形質	
	枝肉重量	脂肪交雑
菊福秀	100	100
古都乃花	<u>112</u>	<u>101</u>
平安茂福	99	<u>102</u>
月山桜	<u>110</u>	93

### 【2 交配のポイント】

- (1) 古都乃花 兵庫系又は気高系雌牛との交配で能力発揮が期待されます。
- (2) 平安茂福 糸桜系雌牛との交配で能力発揮が期待されます。
- (3) 月山桜 糸桜系又は気高系雌牛との交配で能力発揮が期待されます（近親交配を避けるため、「菊福秀」及び「雪乃花」娘牛との交配は避けましょう）。